

orthodontic tooth movement. 長崎. 2019年11月20-22日

- 13) 水越 優, 加来 賢, 北見公平, 井田貴子, 新井萌生, 魚島勝美, 齋藤 功: 矯正の歯の移動時における歯根膜増殖期細胞の特性, 令和元年度新潟歯学会第2回例会, 新潟. 2019年11月9日, 同学術集会プログラム・抄録集: 2頁, 2019
- 14) 高岡由梨那, 秋葉陽介, 長澤麻沙子, 青柳裕仁, 竹内陽香, 魚島勝美: 歯科金属アレルギーによる乾癬発症の可能性探索. 2019年度新潟歯学会第2回例会, 新潟. 2019年11月9日, 同学術集会プログラム・抄録集: 2頁, 2019.
- 15) 浜谷桂佑, 長澤麻沙子, Al-Omari F.A, 魚島勝美: 垂直的歯根破折修復処置の組織学的検索. 第49回日本口腔インプラント学会学術大会, 福岡, 2019年9月20-22日. 同学術集会プログラム・抄録集: 58頁, 2019.
- 16) Al-Omari F.A, 長澤麻沙子, 浜谷桂佑, 魚島勝美: 繰り返し締結のアバットメントスクリュー形態に対する影響. 第49回日本口腔インプラント学会学術大会, 福岡, 2019年9月20-22日. 同学術集会プログラム・抄録集: 61頁, 2019
- 17) 長澤麻沙子, 秋葉奈美, 秋葉陽介, 加来賢, 青柳裕仁, 江口香里, マルセロロサレス, 魚島勝美: 本学歯学部学生の歯冠修復学実習における支台歯形成自己評価能力について. 第38回日本歯科医学教育学会学術大会. 福岡. 2019年7月18-21日, 同学術集会プログラム・抄録集: 94頁, 2019.
- 18) Al-Omari F.A, Nagasawa M, Suliman M, Hamaya K, Khraisat A, Uoshima K: Marginal Bone Response around Preloaded Dental Implants: a Histological Investigation in Rabbits. 令和元年度新潟歯学会第1回例会, 新潟大学, 新潟. 2019年7月13日, 同学術集会プログラム・抄録集: 2頁, 2019.
- 19) Al-Omari F.A, Nagasawa M, Suliman M, Hamaya K, Khraisat A, Uoshima K: Preload Stress Effect on Peri-Implant bone around Implants Iv-Vivo. Straumann Forum 2019. Tokyo, Japan. May 18-19, 2019. Abstract & Program book Page 144, 2019.
- 20) 井田貴子, 加来 賢, 水越 優, 北見公平, 魚島勝美: 歯根膜発生過程における細胞周期動態の in vivo 解析. 第128回日本補綴歯科学会学術大会, 北海道, 2019年5月11日, 同学術大会プログラム抄録集: 250頁, 2019.

【研究会発表】

- 1) 加来 賢: 細胞標識法による組織幹細胞の同定と追跡. 第8回あしなが予防医学研究会, 松山, 2020年2月15日
- 2) 加来 賢: 細胞増殖活性の in vivo 解析による歯根膜組織の維持に関わる細胞の時空間的な動態, 第3回オーラルサイエンス研究会, 新潟 2019年11月10日
- 3) 秋葉陽介: 規格化ナノサイズ構造による生体機能活性化作用を持った機能性体内埋め込型生体材料開発に向けて. 第3回オーラルサイエンス研究会, 新潟 2019年11月9日
- 4) Uoshima K. A Possibility of Vertically Fractured Root Preservation. Medical Excellence Japan, The Kingdom of Thailand -Japan Dental Seminar, Bangkok 2019.6.21

【受賞】

- 1) Ida T, Kaku M, Kitami M, Terajima M, Rosales Rocabado JM, Akiba Y, Nagasawa M, Yamauchi M, Uoshima K: Extracellular matrix with defective collagen cross-linking affects the differentiation of bone cells. PLoS One 平成30年度 公益社団法人日本補綴歯科学会 奨励論文賞 2018年9月25日.

【その他】

- 1) 加来 賢. 咬合支持域の減少による咀嚼障害をインプラントにて補綴した症例. 日本補綴歯科学会誌. 12(1):103-106. 2020
- 2) 高野遼平. 部分床義歯にて機能回復を図った四犬歯残存の咬合崩壊症例. 日本補綴歯科学会誌. 12(1):75-78. 2020
- 3) 魚島勝美: インプラントと天然歯の保存: その選択を再考する. 2019年度公益社団法人日本補綴歯科学会九州支部学術大会専門医研修会. 福岡. 2019年11月2日.
- 4) 長澤麻沙子: 能動的学習法を取り入れた新たな冠・ブリッジ実習プログラム. 新潟大学歯学部FD. 新潟. 2019年6月12日.

顎顔面口腔外科分野

【論文】

- 1) Murayama M, Yamazaki S, Yamada E, Ikeno R, Nagata M, Takagi R, Kato S. Evaluation of intravirion human immunodeficiency virus type 1 RNA degradation activity in saliva by an RNA cleavage quantification method. Oral Sci Int, 2019. doi.org/10.1002/osi2.1032.

- 2) Suzuki A, Kato H, Kawakami T, Kodama Y, Shiozawa M, Kuwae H, Miwa K, Hoshikawa E, Haga K, Shiomi A, Uenoyama A, Saitoh I, Hayasaki H, Mizuno J Izumi K: Development of microstructured fish scale collagen scaffolds to manufacture a tissueengineered oral mucosa equivalent. *Journal of Biomaterials Science, Polymer Edition*: doi: 10.1080/09205063.2019.1706147, 2020.
 - 3) Trakanant S, Nihara J, Kawasaki M, Meguro F, Yamada A, Kawasaki K, Saito I, Takeyasu M, Ohazama A.: Molecular mechanisms in palatal rugae development. *J Oral Biosci*. 2019 Dec 17. pii: S1349-0079(19)30247-6. doi: 10.1016/j.job.2019.12.002.
 - 4) Kitamura A, Kawasaki M, Kawasaki K, Yamada Y, Meguro F, Yamada A, Nagai T, Kodama Y, Paul T Sharpe, Maeda T, Takagi R, Ohazama A: Irf88 is involved in mandibular development. *J.Anat*, 2019. doi:10.1111/joa.13096
 - 5) Shimizu S, Nakatani Y, Kakihara Y, Taiyoji M, Saeki M, Takagi R, Yamamura K, Okamoto K.: Daily administration of Sake Lees (Sake Kasu) reduced psychophysical stress-induced hyperalgesia and Fos responses in the lumbar spinal dorsal horn evoked by noxious stimulation to the hindpaw in the rats. *Biosci Biotechnol Biochem* 2020, 84 (1):159-170, 2019. doi: 10.1080/09168451.2019.1662278.
 - 6) Nakaniwa M, Kawasaki M, Kawasaki K, Yamada A, Meguro F, Takeyasu M, Ohazama A.: Primary cilia in murine palatal rugae development. *Gene Expr Patterns*, 34: 119062, 2019. doi: 10.1016/j.gep.2019.119062.
 - 7) Meguro F, Porntaveetus T, Kawasaki M, Kawasaki K, Yamada A, Kakihara Y, Saeki M, Tabeta K, Kessler JA, Maeda T, Ohazama A.: Bmp signaling in molar cusp formation. *Gene Expr Patterns*, 32: 67-71, 2019. doi: 10.1016/j.gep.2019.04.002. Epub 2019 Apr 11.
 - 8) 永井孝宏, 飯田明彦, 小林孝憲, 成松花弥: 硬口蓋に発生した血管平滑筋腫の1例. *日口腔科誌* 69(1): 29-33, 2020.
 - 9) 児玉泰光, 吉田謙介, 西川 敦, 永井孝宏, 後藤早苗, 内山正子, 高木律男: 歯科 ICT による歯科外来抜歯の予防的抗菌薬適正使用支援活動. *環境感染誌* 35(1): 48-57, 2020.
 - 10) 鶴巻 浩, 渡部桃子, 結城龍太郎, 隅田賢正, 山崎 学, 丸山 智: 下顎第一大臼歯にみられた submerged tooth の1例 対合歯である上顎第一大臼歯は低位を呈した1例. *新潟歯学会雑誌* 49 (2) : 55-60, 2019.
 - 11) 成松花弥, 飯田明彦, 小林孝憲, 上野山敦士: 8歳児の上顎に生じたエナメル上皮腫の1例. *日口外誌* 65(11): 763-767, 2019.
 - 12) 齋藤太郎, 小山貴寛, 上野山敦士, 永井孝宏, 吉田謙介, 高木律男: 慢性口内炎に対して処方した半夏瀉心湯に起因すると思われる薬剤性肺障害の1例. *日口外誌* 65(8): 534-538, 2019.
 - 13) 井表千馨, 福井忠雄, 小栗由充, 小田陽平, 池田順行, 児玉泰光, 小林正治, 斎藤 功: 新潟大学医歯学総合病院矯正科における最近 14年間の歯科矯正用インプラントアンカー(仮称)の使用状況. *甲北信越矯歯誌* 27(1): 37-44, 2019.
 - 14) 伊藤元貴, 西川 敦, 結城龍太郎, 勝見祐二, 黒川 亮, 児玉泰光, 高木律男: C1-INH 製剤の予防投与なく抜歯を行い得た遺伝性血管性浮腫の1例. *日有病歯誌* 28(1): 25-31, 2019.
 - 15) 吉田謙介, 児玉泰光, 新美奏恵, 高木律男: 小児口腔外科症例に対する疑義照会の検討. *小児口外* 29(1): 29-33, 2019.
 - 16) 渡部桃子, 鶴巻 浩: 抗血栓療法中の患者に対するインプラント埋入手術の臨床的検討. *顎顔面インプラント誌* 18(1): 23-28, 2019.
- 【商業誌】**
- 1) 高木律男: 口腔外科学 第4版(白砂兼光, 古郷幹彦, 編), 第15章 移植と再建外科4 インプラントによる歯と顎骨の再建: インプラントによる咀嚼機能の再建. 560-565頁, 医歯薬出版, 東京, 2020.02.01.
 - 2) 高木律男: 子どもの口と顎の異常・病変 口の粘膜編, CHAPTER2 口のなかの粘膜の異常・病変 3口蓋裂. pp24 -32, 一般社団法人日本小児口腔外科学会 編著, クインテッセンス出版, 東京, 2019.
- 【研究費獲得】**
- (継 続)
- 1) 高木律男: p53 遺伝子欠損コンソミックマウスを用いた口蓋裂発症メカニズム解析. 平成 28-31 年度, 日本学術振興会科学研究補助金 基盤研究(B), 計 13,810 千円. 16H05539.
 - 2) 星名秀行(研究分担者 永田昌毅): RGD 配列に富む細胞高親和性リコンビナントペプチドからなる骨再生足場素材の開発. 平成 29-31 年度日本学術振興会科学研究費補助金, 基盤研究(C), 計 3,600 千円. 17K11801.
 - 3) 芳澤享子(研究分担者 小山貴寛): 歯と歯周組織同時再生療法の開発 - 歯胚移植の可能性 -. 平成 29-31 年度日本学術振興会科学研究費補助金, 基盤研究(C), 計 3,500 千円. 17K11923.
 - 4) 永井孝宏: 時間軸を考慮した顎顔面形成における microRNA の機能解析. 平成 30-31 年度 日本学術振

興会科学研究費補助金, 研究活動スタート支援, 計 3,000 千円. 18H06324, 19K21408.

- 5) 齋藤 (原) タ子: 低酸素環境下で培養した口腔粘膜線維芽細胞を用いた新規培養真皮開発技術基盤の構築. 平成 30-31 年度 日本学術振興会科学研究費補助金, 研究活動スタート支援, 計 1,560 千円. 18H06290, 19K21378.
- 6) 山田瑛子: HIV 感染者における抗ウイルス療法の有効性と副作用把握のための唾液検査の実用化. 平成 30-32 年度日本学術振興会科学研究費補助金, 若手研究 (B), 計 3,070 千円. 18K14977.

(新 規)

- 1) 大湊 麗: 二段階口蓋形成手術法における硬口蓋閉鎖時期の検討—長期言語成績による分析—. 2019-2022 年度 日本学術振興会科学研究補助金, 若手研究, 計 4,030 千円. 19K19903.
- 2) 児玉泰光: 3D 画像を用いた新しい口蓋裂咬合評価システムの構築. 2019-2022 年度 日本学術振興会科学研究補助金, 基盤研究 (C), 計 3,500 千円. 19K10284.
- 3) 吉田謙介: 多職種連携による費用対効果を指標とした歯科における抗菌薬適正使用の研究. 2019-2020 年度 日本学術振興会科学研究費補助金, 若手研究, 計 1,690 千円. 19K19351.
- 4) 上野山敦士: 特異的分子発現を利用したヒト口唇および赤唇インビトロモデル開発とその有効性の検証. 平成 31-33 年度 日本学術振興会科学研究補助金, 若手研究, 計 4,290 千円. 19K19068.
- 5) 勝見祐二: 解剖体頭部 CT による舌神経 3 次元の走行経路と筋間隙との関係性の解明. 平成 31-33 年度 日本学術振興会科学研究補助金, 基盤研究 (C), 計 4,290 千円. 19K10283.
- 6) 永田昌毅: 3D プリント吸収性トレーと培養骨膜細胞により顎骨の形態を忠実に再建する. 平成 31-33 年度 日本学術振興会科学研究補助金, 基盤研究 (C), 計 4,160 千円. 19K10165.

【招待講演・シンポジウム】

- 1) 小玉直樹, 永田昌毅, 池田順行, 小山貴寛, 勝見祐二, 新垣元基, 齋藤夕子, 山崎 学, 田沼順一, 西山秀昌, 林 孝文, 高木律男: 下顎に生じ診断や治療に苦慮した肉腫の一例. 第 38 回日本口腔腫瘍学会総会・学術大会, 千代田区, 2020 年 1 月 23-24 日. 抄録集 108 項, 2020.
- 2) 高木律男: シンポジウム「令和新時代に繋げたい唇顎口蓋裂手術: Hotz 床併用二段階口蓋形成法—35 年の経験から」第 31 回日本小児口腔外科学会総会学術集会, 金沢市, 2019 年 11 月 22-23 日. 第 31 回日

本小児口腔外科学会プログラム抄録集 122-123 頁, 2019.

- 3) 高木律男: 北関東甲信越ブロック HIV 感染者の歯科情報交換会 エイズ患者・HIV 感染患者の歯科医療体制整備に向けた調査研究, 新潟市, 2019 年 10 月 6 日.
- 4) 高木律男: 薬剤関連顎骨壊死のアップデート—第 2 回 新潟市医師会・歯科医師会連携シンポジウム, 新潟市, 2019 年 9 月 10 日.
- 5) 高木律男: メインシンポジウム 顎関節症専門医制度の回顧と前進. 第 32 回一般社団法人日本顎関節学会総会・学術大会, 千代田区, 2019 年 7 月 27 日.
- 6) 高木律男: シンポジウム 4 口蓋手術 口蓋形成術後の鼻咽腔閉鎖機能不全が残遺した症例への対応. 第 43 回日本口蓋裂学会総会・学術集会, 新潟市, 2019 年 5 月 30-31 日. 第 73 回日本口腔科学会総会・学術集会プログラム抄録集 57 頁, 2019.

【学会発表】

- 1) Yamada A, Meguro F, Kawasaki K, Kawasaki M, Ángel Ramírez, Miake Y, Takagi R, Paul T. Sharpe and Atsushi Ohazama: Overexpression of Ikk β impair enamel formation Tooth Morphogenesis & Differentiation. Oxford, England, 1-6th, Sep 2019.
- 2) Kato J, Mikoya T, Ito Y, Sato Y, Uematsu S, Kodama Y, Susami T, Yamanishi T, Takagi R, Tei K: A Three-Center Study of Dental Arch Relationships Outcomes Following Two-Stage Palatoplasty. ICPF2019 (The 13th World Congress of the International Cleft Lip and Palate Foundation CLEFT 2019). Nagoya Japan, 2019.7.28-29.
- 3) 田中雄介, 吉田謙介, 鈴木直人, 外山聡: 薬剤師による口腔ケアの服薬指導が癌患者の口腔粘膜炎や摂食に与える影響. 第 9 回日本臨床腫瘍薬学会学術大会, 福岡市, 2020 年 3 月 21-22 日. 第 9 回日本臨床腫瘍薬学会学術大会プログラム抄録集 44 頁, 2020.
- 4) 金子奨太, 吉田謙介, 鈴木直人, 坂牧 僚, 外山 聡: 肝動脈化学塞栓術における悪心の発生率と制吐薬使用の臨床的検討. 第 9 回日本臨床腫瘍薬学会学術大会, 福岡市, 2020 年 3 月 21-22 日. 第 9 回日本臨床腫瘍薬学会学術大会プログラム抄録集 58 頁, 2020.
- 5) 磯辺浩和, 茂呂 寛, 吉田謙介, 張 仁美, 佐藤瑞穂, 草間文子, 青木美栄子, 内山正子, 菊地利明: セブアゾリン供給停止に伴う新潟大学病院の対応と新潟県内の施設状況について. 第 35 回日本環境感染学会総会・学術集会, 横浜市, 2020 年 2 月 14-15 日. 第 35 回日本環境感染学会総会・学術集会プログラム抄録集 65 頁.

- 6) 内藤絵里子, 池田順行, 小山貴寛, 小玉直樹, 齋藤夕子, 永田昌毅, 林孝文, 高木律男: 下顎歯肉癌に対する化学放射線療法後の終末期に上腸間膜動脈症候群を発症した1例. 第38回日本口腔腫瘍学会総会・学術大会, 千代田区, 2020年1月23-24日. 第38回日本口腔腫瘍学会総会・学術大会プログラム抄録集165頁, 2020.
- 7) 高木律男, 山田瑛子, 永井孝宏, 茂呂寛, 川口玲, 須貝恵: 新潟県HIV感染者等歯科医療ネットワーク事業. 第33回日本エイズ学会学術集会・総会, 熊本市, 2019年11月27-29日. 第33回日本エイズ学会学術集会・総会プログラム抄録集317頁, 2019.
- 8) 中川裕美子, 川崎洋平, 近藤順子, 大和田由美, 高木律男, 岡慎一, 宇佐美雄司: 歯科衛生士養成課程におけるHIV感染症に関する教育についての研究. 第33回日本エイズ学会学術集会・総会, 熊本市, 2019年11月27-29日. 第33回日本エイズ学会学術集会・総会プログラム抄録集249頁, 2019.
- 9) 新垣元基, 児玉泰光, 上野山敦士, 笠原映, 高木律男: 嚢胞様を呈した先天性上唇瘻の1例. 第31回日本小児口腔外科学会, 金沢市, 2019年11月23日. 第31回日本小児口腔外科学会プログラム抄録集175頁, 2019.
- 10) 黒川亮, 那小屋公太, 井上誠, 高木律男: 新潟大学医歯学総合病院における医療連携口腔管理チームの取り組みについて. 第33回日本口腔リハビリテーション学会・学術大会, 新潟市, 2019年11月9-10日. 第33回日本口腔リハビリテーション学会・学術大会プログラム抄録集65頁, 2019.
- 11) 大湊麗, 児玉泰光, 新美奏恵, 永田昌毅, 小野和宏, 高木律男: 舌小帯付着異常の臨床統計的検討. 関東形成外科学会 第108回新潟地方会, 新潟市, 2019年11月8日.
- 12) 吉田謙介, 鈴木直人, 磯辺浩和, 金子奨太, 齋藤千愛, 児玉泰光, 山田瑛子, 高木律男, 外山聡: 第29回日本医療薬学会年会. 福岡市, 2019年11月2-4日.
- 13) 永田昌毅, 星名秀行, 小川信, 勝見祐二, 高木律男: 過去12年間の培養自家骨膜細胞による顎骨再生の実績と社会実装の取り組み. 第64回日本口腔外科学会総会・学術集会, 札幌市, 2019年10月25-27日. 第64回日本口腔外科学会総会・学術集会プログラム抄録集235頁, 2019.
- 14) 加藤純也, 三古谷忠, 伊藤裕美, 佐藤嘉晃, 上松節子, 山西整, 児玉泰光, 高木律男, 須佐美隆史, 鄭漢忠: 異なる二段階口蓋形成術を行う3施設間の歯列弓関係・咬合関係の成績比較. 第64回日本口腔外科学会総会・学術集会, 札幌市, 2019年10月25-27日. 第64回日本口腔外科学会総会・学術集会プログラム抄録集248頁, 2019.
- 15) 北村厚, 山田茜, 永井孝宏, 高木律男: 一次繊毛は下顎の発生を制御する. 第64回日本口腔外科学会総会・学術集会, 札幌市, 2019年10月25-27日. 第64回日本口腔外科学会総会・学術集会プログラム抄録集348頁, 2019.
- 16) 隅田賢正, 鶴巻浩, 児玉泰光: 軽度精神発達遅延を有する両側筋突起過長症の治療経験. 第64回日本口腔外科学会総会・学術集会, 札幌市, 2019年10月25-27日. 第64回日本口腔外科学会総会・学術集会プログラム抄録集397頁, 2019.
- 17) 大湊麗, 小野和宏, 児玉泰光, 飯田明彦, 高木律男: 兄弟が口蓋裂で弟妹が非口蓋裂のきょうだいにみられた異常構音の改善経過. 第64回日本音声言語医学会総会・学術講演会, さいたま市, 2019年10月17-18日. 第64回日本音声言語医学会総会・学術講演会抄録集21頁, 2019.
- 18) 伊藤元貴, 高木律男, 照沼美穂: 口腔扁平上皮癌細胞におけるアセチルCoAカルボキシラーゼの役割. 第61回歯科基礎医学会学術大会, 千代田区, 2019年10月12-14日. 第61回歯科基礎医学会学術大会プログラム・抄録集145頁, 2019.
- 19) 小山貴寛, 齋藤太郎, 齋藤夕子, 高木律男: 歯科用金属アレルギーが原因と考えられた苔癬様病変の1例. 第29回日本口腔内科学会・第32回日本口腔診断学会・第12回口腔検査学会・第30回日本臨床口腔病理学会 合同学術大会, 千代田区, 2019年9月20-23日. 第29回日本口腔内科学会・第32回日本口腔診断学会・第12回口腔検査学会・第30回日本臨床口腔病理学会 合同学術大会プログラム抄録集101頁, 2019.
- 20) 笠原映, 山崎学, 丸山智, 勝良剛詞, 黒川亮, 河原田壮史, 林孝文, 高木律男, 田沼順一: 下顎骨内に発生した類皮嚢胞の一例. 第30回日本臨床口腔病理学会・第29回日本口腔内科学会・第32回日本口腔診断学会・第12回口腔検査学会 合同学術大会, 千代田区, 2019年9月20-23日. 第30回日本臨床口腔病理学会・第29回日本口腔内科学会・第32回日本口腔診断学会・第12回口腔検査学会 合同学術大会プログラム抄録集168頁, 2019.
- 21) 齋藤千愛, 吉田謙介, 磯辺浩和, 鈴木直人, 児玉泰光, 高木律男, 外山聡: 歯科外来の下顎埋伏智歯抜歯におけるガイドライン公表後の抗菌薬投与推移とSSI発生率. 日本病院薬剤師会関東ブロック第49回学術大会, 甲府市, 2019年8月24-25日. 日本病院薬剤師会関東ブロック第49回学術大会抄録集233頁, 2019.

- 22) 池田順行, 大貫尚志, 齋藤太郎, 上野山敦士, 北村厚, 中谷暢佑, 高嶋真樹子, 河村篤志, 山崎裕太, 荒井良明, 新國 農, 西山秀昌, 林 孝文, 高木律男: 当科における顎関節開放手術の臨床的検討. 第 32 回一般社団法人日本顎関節学会総会・学術大会, 千代田区, 2019 年 7 月 27-28 日. 第 32 回一般社団法人日本顎関節学会総会・学術大会プログラム抄録集 142 頁, 2019.
- 23) 齋藤太郎, 池田順行, 大貫尚志, 上野山敦士, 北村厚, 新國 農, 西山秀昌, 林 孝文, 高木律男: 顎関節部に石灰化物を認めた症例の臨床学的検討. 第 32 回一般社団法人日本顎関節学会総会・学術大会, 千代田区, 2019 年 7 月 27-28 日. 第 32 回一般社団法人日本顎関節学会総会・学術大会プログラム抄録集 140 頁, 2019.
- 24) 上野山敦士, 池田順行, 大貫尚志, 齋藤太郎, 北村厚, 中谷暢介, 山崎裕太, 河村篤志, 高嶋真樹子, 荒井良明, 高木律男: 顎関節症様症状を主訴に顎関節治療部を受診し顎関節症以外の診断に至った症例の検討. 第 32 回一般社団法人日本顎関節学会総会・学術大会, 千代田区, 2019 年 7 月 27-28 日. 第 32 回一般社団法人日本顎関節学会総会・学術大会プログラム抄録集 137 頁, 2019.
- 25) 北村 厚, 池田順行, 大貫尚志, 齋藤太郎, 上野山敦士, 新國 農, 西山秀昌, 林 孝文, 高木律男: 左右で別時期に疼痛が生じた両側茎状突起過長症の 1 例. 第 32 回一般社団法人日本顎関節学会総会・学術大会, 千代田区, 2019 年 7 月 27-28 日. 第 32 回一般社団法人日本顎関節学会総会・学術大会プログラム抄録集 139 頁, 2019.
- 26) 西山秀昌, 新國 農, 池田順行, 荒井良明, 高木律男, 林 孝文: 顎関節パノラマ 4 分割撮影にて関節円板の石灰化が疑われた症例. 第 32 回一般社団法人日本顎関節学会総会・学術大会, 千代田区, 2019 年 7 月 27-28 日. 第 32 回一般社団法人日本顎関節学会総会・学術大会プログラム抄録集 151 頁, 2019.
- 27) 河村篤志, 荒井良明, 高嶋真樹子, 山崎裕太, 松崎奈々香, 土屋健太郎, 池田順行, 高木律男: DC/TMD 口腔行動チェックリストと疼痛障害および心理社会的因子との関連性. 第 32 回一般社団法人日本顎関節学会総会・学術大会, 千代田区, 2019 年 7 月 27-28 日. 第 32 回一般社団法人日本顎関節学会総会・学術大会プログラム抄録集 146 頁, 2019.
- 28) 鈴木絢子, 千川絵美, 羽賀健太, 塩見 晶, 上野山敦士, 齋藤一誠, 早崎治明, 泉 健次: マイクロパターン化した魚うろこコラーゲン足場材を用いた培養口腔粘膜の開発. 平成 31 年度新潟歯学会第 1 回例会, 新潟市, 2019 年 7 月 13 日. 平成 31 年度新潟歯学会第 1 回例会抄録 11 頁, 2019.
- 29) 勝見祐二, 星名秀行, 中島順子, 松田 健, 高木律男: 3D 手術シミュレーション・ガイドを用いて下顎骨再建を行った 1 例. 関東形成外科学会 第 107 回新潟地方会, 新潟市, 2019 年 7 月 12 日.
- 30) 吉田謙介, 田中雄介, 鈴木直人, 朴 慶純, 勝良剛詞, 高木律男, 外山 聡: 薬剤師による含嗽薬及び保湿剤の服薬指導ががん患者の口腔粘膜炎に与える影響. 第 13 回日本緩和医療薬学会年会, 千葉市, 2019 年 6 月 1-2 日. 第 13 回日本緩和医療薬学会年会 181 頁, 2019.
- 31) 島田 泉, 吉田謙介, 田中雄介, 鈴木直人, 朴 慶純, 外山 聡: がん化学療法時の口腔粘膜炎に対する薬剤師の介入状況調査. 第 13 回日本緩和医療薬学会年会, 千葉市, 2019 年 6 月 1-2 日. 第 13 回日本緩和医療薬学会年会 245 頁, 2019.
- 32) 結城龍太郎, 児玉泰光, Andrea Rei Estacio Salazar, 大湊 麗, 永井孝宏, 渡部桃子, 山田 茜, 市川佳弥, 丹原 惇, 飯田明彦, 小野和宏, 齋藤 功, 高木律男: 二段階口蓋形成術施行片側性唇顎口蓋裂患児の咬合評価. 第 1 報 一軟口蓋形成術式: Perko 法と Furlow 法での比較一. 第 43 回日本口蓋裂学会総会・学術集会, 新潟市, 2019 年 5 月 30-31 日. 日口蓋誌抄録号 134 頁, 2019.
- 33) Andrea Rei Estacio Salazar, 児玉泰光, 結城龍太郎, 大湊 麗, 永井孝宏, 渡部桃子, 山田 茜, 市川佳弥, 丹原 惇, 飯田明彦, 小野和宏, 齋藤 功, 高木律男: 二段階口蓋形成術施行片側性唇顎口蓋裂患児の咬合評価. 第 2 報 一硬口蓋閉鎖時期: 5 歳半と 4 歳での比較一. 第 43 回日本口蓋裂学会総会・学術集会, 新潟市, 2019 年 5 月 30-31 日. 日口蓋誌抄録号 134 頁, 2019.
- 34) 児玉泰光, 結城龍太郎, Andrea Rei Estacio Salazar, 大湊 麗, 永井孝宏, 渡部桃子, 山田 茜, 市川佳弥, 丹原 惇, 飯田明彦, 小野和宏, 齋藤 功, 高木律男: 二段階口蓋形成術施行片側性唇顎口蓋裂患児の咬合評価. 第 3 報 一術式と術期の異なる 2 群間での比較一. 第 43 回日本口蓋裂学会総会・学術集会, 新潟市, 2019 年 5 月 30-31 日. 日口蓋誌抄録号 135 頁, 2019.
- 35) 大湊 麗, 小野和宏, 児玉泰光, 結城龍太郎, Andrea Rei Estacio Salazar, 永井孝宏, 渡部桃子, 山田 茜, 飯田明彦, 永田昌毅, 高木律男: 二段階口蓋形成手術法における言語症状をもたらす影響要因の形態的検討. 第 43 回日本口蓋裂学会総会・学術集会, 新潟市, 2019 年 5 月 30-31 日. 日口蓋誌抄録号 126 頁, 2019.
- 36) 近藤淳子, 塚田しげみ, 後藤早苗, 丹原 惇, 児玉泰光, 高木律男, 齋藤 功: 口唇裂・口蓋裂児に対する

療育サポートミーティングにおける歯科衛生士の集団口腔衛生指導の取り組み. 第43回日本口蓋裂学会総会・学術集会, 新潟市, 2019年5月30-31日. 日口蓋誌抄録号118頁, 2019.

- 37) 齋藤夕子, 上野山敦士, 西山秀昌, 林孝文, 山崎学, 丸山智, 田沼順一, 高木律男: 舌下面に左右対称に発生したリンパ上皮性嚢胞の1例. 第45回日本口腔外科学会北日本支部学術集会, 弘前市, 2019年5月18-19日. 第45回日本口腔外科学会北日本支部学術集会プログラム・抄録集55頁, 2019.
- 38) 小山貴寛, 池田順行, 小玉直樹, 齋藤夕子, 西山秀昌, 林孝文, 山崎学, 丸山智, 田沼順一, 高木律男: 巨大な舌下型類皮嚢胞の1例. 第45回日本口腔外科学会北日本支部学術集会, 弘前市, 2019年5月18-19日. 第45回日本口腔外科学会北日本支部学術集会プログラム・抄録集54頁, 2019.
- 39) 永井孝宏, 山田茜, 北村厚, 高木律男: 下顎形成におけるmicroRNAの役割. 第73回日本口腔科学会学術集会, 川越市, 2019年4月19-21日. 第73回日本口腔科学会総会・学術集会プログラム抄録集244頁, 2019.
- 40) 新垣元基, 勝見祐二, 小玉直樹, 小山貴寛, 永田昌毅, 星名秀行, 高村真貴, 林孝文, 田沼順一, 高木律男: PET-CT検査における口腔癌の頸部リンパ節転移の診断精度に関する検討. 第73回日本口腔科学会学術集会, 川越市, 2019年4月19-21日. 第73回日本口腔科学会総会・学術集会プログラム抄録集157頁, 2019.
- 41) 笠原映, 勝見祐二, 大貫尚志, 永田昌毅, 山崎学, 西山秀昌, 田沼順一, 林孝文, 高木律男: 口蓋に発生した唾液腺導管癌の1例. 第73回日本口腔科学会学術集会, 川越市, 2019年4月19-21日. 第73回日本口腔科学会総会・学術集会プログラム抄録集162頁, 2019.
- 42) 伊藤元貴, 高木律男, 照沼美穂: 糖尿病治療薬メトホルミンは口腔扁平上皮癌細胞の遊走と増殖を阻害する. 平成31年度第52回新潟歯学会総会, 新潟市, 2019年4月13日. 平成31年度第52回新潟歯学会総会抄録集7頁, 2019.
- 43) 清水志保, 中谷暢佑, 高木律男, 岡本圭一郎, 山村健介: 心理ストレスによるセロトニン(5HT)機構の変調は大縫線核(NRM)での咬筋侵害応答を増大させる. 平成31年度第52回新潟歯学会総会, 新潟市, 2019年4月13日. 平成31年度第52回新潟歯学会総会抄録集7頁, 2019.

【研究会発表】

- 1) 大湊麗, 児玉泰光, 新美奏恵, 永田昌毅, 小野和宏,

高木律男: 舌小帯付着異常の臨床統計的検討. 第8回日本小児診療多職種研究会, 静岡市, 2020年2月1-2日. 抄録集129頁, 2020.

- 2) 近藤淳子, 塚田しげみ, 後藤早苗, 丹原惇, 児玉泰光, 高木律男, 齋藤功: 口唇裂・口蓋裂児に対する療育サポートミーティングにおける歯科衛生士の集団的口腔衛生指導の取り組み. 第8回日本小児診療多職種研究会, 静岡市, 2020年2月1-2日. 抄録集151頁, 2020.
- 3) 山田葵: 骨系統疾患に付随した下顎骨髄炎の1症例. 第85回口腔外科麻酔科集談会, 新潟市, 2019年11月14日. 第85回口腔外科麻酔科集談会プログラムおよび抄録集9-10頁, 2019.
- 4) 伊藤元貴, 高木律男, 照沼美穂: AMPK-ACCシグナルがもたらす口腔扁平上皮癌細胞への抗癌作用. 先端歯学スクール2019, 大阪市, 2019年8月26日. 抄録集4頁, 2019.
- 5) 新垣元基, 勝見祐二, 小玉直樹, 小山貴寛, 永田昌毅, 星名秀行, 高村真貴, 林孝文, 田沼順一, 高木律男: 口腔癌頸部リンパ節転移の画像診断精度に関する検討. 第79回新潟癌治療研究会, 新潟市, 2019年7月23日. 第79回新潟癌治療研究会プログラム抄録集8頁.
- 6) 伊藤元貴, 高木律男, 照沼美穂: 口腔扁平上皮癌細胞における脂肪酸合成経路の役割. 第60回新潟生化学懇話会, 新潟市, 2019年7月6日. 第60回新潟生化学懇話会要旨集37頁, 2019.
- 7) 北村厚: 対応に苦慮した習慣性顎関節脱臼の1例. 第84回口腔外科麻酔科集談会, 新潟市, 2019年5月23日. 第84回口腔外科麻酔科集談会プログラムおよび抄録集6頁, 2019.

【受賞】

- 1) 鈴木英弘, 池田順行, 八木稔, 大貫尚志, 齋藤太郎, 高木律男: 学童期検診における開口量および開閉口時クリック音の縦断的調査. 日本顎関節学会雑誌30(1): 51-58: 2018. Suzuki H, Ikeda N, Yagi M, Ohnuki H, Saito T, Takagi R: A longitudinal survey of the range of maximum mouth opening and the temporomandibular joint sound in school children. J. Jpn Soc T.M.J 30(1): 51-58: 2018. 平成31年度日本顎関節学会学術奨励賞最優秀賞, 2019.
- 2) 伊藤元貴, 高木律男, 照沼美穂: 口腔扁平上皮癌細胞における脂肪酸合成経路の役割. 第60回新潟生化学懇話会, 新潟市, 2019年7月6日. 第60回新潟生化学懇話会 優秀ポスター賞, 2019.
- 3) 渡部桃子, 鶴巻浩: 抗血栓療法中の患者に対するインプラント埋入手術の臨床的検討. 顎顔面インプラ

ント誌 18 (1): 23-28, 2019. Momoko Watanabe, Hiroshi Tsurumaki: Clinical analysis of dental implant surgery in patients undergoing antithrombotic therapy. *Jpn. J Maxillofac Impl*, 18 (1): 23-28, 2019. 令和元年度日本顎顔面インプラント学会第11回優秀論文賞, 2019.

- 4) 永井孝宏, 山田 茜, 北村 厚, 高木律男: 下顎形成における microRNA の役割. 第73回日本口腔科学会学術集会, 川越市, 2019年4月19-21日. 第73回日本口腔科学会総会・学術集会 優秀ポスター賞, 2019.
- 5) 市川佳弥, 丹原 惇, 朝日藤寿一, 宮田昌幸, 親松 宏, 児玉泰光, 新美奏恵, 高木律男, 小林正治, 齋藤 功: 新潟大学医歯学総合病院において PNAM 治療を行った片側性唇顎口蓋裂患児における外鼻形態変化の短期的評価. 日口蓋誌. Ichikawa K, Nihara J, Asahito T, Miyata M, Oyamatsu H, Kodama Y, Niimi K, Takagi R, Kobayashi T, Saito I: Short-term evaluation of changes in nasal morphology in UCLP patients treated with presurgical nasopalveolar molding at Niigata University medical and Dental Hospital. *J. of Jpn. Cleft Palate Assoc.* 令和元年度 口蓋裂学会 優秀論文賞, 2019.

【その他】

- 1) 吉田謙介: 平成31年度第1回薬剤師の研究発表のためのスキル向上セミナー. 新潟市, 2020年3月10日.
- 2) 高木律男: 令和元年度歯科医師臨床研修指導歯科医講習会 研修歯科医のための指導歯科医講習会「院内感染対策」. 新潟大学歯学部, 新潟市, 2019年12月8日.
- 3) 吉田謙介: 令和元年第2回薬剤師の研究発表のためのスキル向上セミナー. 新潟市, 2019年12月15日.
- 4) 池田順行: 歯科口腔外科領域における各種ガイドライン. 新潟県診療報酬支払基金学術講演会, 新潟市, 2019年11月25日.
- 5) 高木律男: 新潟県HIV感染者等歯科医療ネットワーク事業. 山梨県拠点病院連絡協議会講演, 山梨県立中央病院, 甲府市, 2019年9月18日.
- 6) 高木律男: 感染対策・基本と更新: 令和元年徳真会講演会, 新潟市, 2019年8月24日.
- 7) 児玉泰光: (株)大塚製薬工場 新潟出張所 特別講演「医薬品の適正使用に関わる医学薬学的知識の向上～口腔外科疾患と周術期栄養管理適応と選択基準～」. 新潟市, 2019年8月23日.
- 8) 大湊 麗: 新潟県特別支援学校教員研修「構音の評価と指導」. 新潟県立東新潟特別支援学校, 新潟市, 2019年8月1日.

- 9) 高木律男: 日本顎関節学会指導医講習会. 第32回日本顎関節学会, 東京都, 2019年7月26日.
- 10) 高木律男: 新潟県がん診療連携協議会. 医療連携部会講演会, 新潟市, 2019年7月11日.
- 11) 大湊 麗: 令和元年第2回療育セミナー “唇顎口蓋裂” ってどんな病気. -ことばの発達-. 新潟大学医歯学総合病院, 新潟市, 2019年7月2日.
- 12) 高木律男: 令和元年第2回療育セミナー “唇顎口蓋裂” ってどんな病気. -口の中の役割分担と手術-. 新潟大学医歯学総合病院, 新潟市, 2019年7月2日.
- 13) 高木律男: がんに罹ったら. ロータリークラブ新潟中央講演会, 新潟市, 2019年6月18日.

口腔解剖学分野

【総 説】

- 1) Trakanant S, Nihara J, Kawasaki M, Meguro F, Yamada A, Kawasaki K, Maeda T, Ohazama A, Molecular mechanisms in palatal rugae development, *J Oral Biosci*, 62; 30-35, 2020
- 2) Kakihara Y, Kiguchi T, Ohazama A, Saeki M. R2TP/PAQosome as a promising chemotherapeutic target in cancer, *Jpn Dent Sci Rev*, 56:38-42, 2020

【原 著】

- 1) Kantaputra PN, Dejkhamron P, Intachai W, Ngamphiw C, Kawasaki K, Ohazama A, Krisanaprakornkit S, Tongsim S, Ketudat Cairns JR. Juberg-Hayward syndrome is a cohesinopathy, caused by mutations in ESCO2. *Eur J Orthod*. In Press
- 2) Kantaputra P, Pruksachatkunakorn C, Intachai W, Ohazama A, Carlson Br, Kawasaki K, Chuamanochan, M. Clouston syndrome with pili canaliculi, pili torti, overgrown hyponychium, onycholysis, taurodontism, and absence of palmoplantar keratoderma. *J Dermatol*. In Press
- 3) Yamada Y, Trakanant S, Nihara J, Kudo T, Seo K, Saeki M, Kurose M, Matsumaru D, Maeda T, Ohazama A, Gli3 is a key factor in the Schwann cells from both intact and injured peripheral nerves, *Neuroscience*, 432:229-239, 2020.
- 4) Yamada A, Nagai T, Kitamura A, Kawasaki M, Kawasaki K, Kodama Y, Maeda T, Ohazama A, Takagi R. Changes in signaling pathways in the palatal cleft in CL/Fr, *J Oral Maxillofac Surg Med Pathol*, In Press
- 5) Nakaniwa M, Kawasaki M, Kawasaki K, 2, Yamada A, Meguro F, Maeda T, Ohazama A. Primary cilia in murine palatal rugae development, *Gene Expr Patterns*,